

現代農業 出版案内

2010.9

●ご注文は巻末のと同じ
込みハガキかFAX
注文書で

この広告の書籍の価格は定価で消費税が含まれています（改定の場合もごさいます）。

図解

品種に合わせて早期成園化

ナシをつくりこなす



田村文男・吉田亮・池田隆政著 ●1995円
優良新品種が続々登場。60種以上を3タイプに分類。初めての品種でも特性を的確につかんで早期に確実に成園していく方法を豊富な図で解説。

農家が教える家庭菜園 秋冬編



農文協編 ●1200円
売り切れた「別冊 現代農業」の1冊を単行本で増刷。秋冬の旬野菜の栽培のコツを「現代農業」に登場した菜園名人たちが公開。

ヒメ、農民になる

農業をしたい女性に贈る初めての就農ガイド



農山漁村女性・生活活動支援協会編 ●1575円
法人就職、独立就農、跡取り娘、嫁入り：就農のタイプ別にヒメ達の心意気や仕事の内容、就農のノウハウが満載。

話題の本

モグラ

おもしろ生態とかしい防ぎ方



井上雅央・秋山雅世著 ●1260円
自宅で飼育して初めてわかった知られざる生態と効果的な撃退法。板きれ一枚で生活道を見つける方法は画期的。読めば誰でも捕獲名人になれる一冊。

だれでも飼える日本ミツバチ

藤原誠太著

庭先で高級蜜を採取。著者開発の新しい巣箱で

●1785円
個人の小規模養蜂が簡単に。自然に近い住みかを作り増勢させ採蜜量・効率が大アップ。



9月号をお読みの方に おすすめの本

(価格は税込)

山の恵みを楽しむ、活かす

野山・里山・竹林楽しむ、活かす

農文協編



山菜、キノコ、地蜂、昆虫、魚とりや養殖、草木クラフト、山仕事、熊や猪とのつき合い方まで山の知恵集。

●1200円

野山の名人秘伝帳

かくまつとむ著



川漁、キノコ、山菜採り、自然薯掘りから野鍛冶、桶・石臼作りまで、山遊び・山仕事の醍醐味、技を聞き書き。

●1995円

山・川・海の「遊び仕事」

増刊 現代農業



山菜、地蜂獲り、川や水路の魚つかみ、鴨網猟：人と自然の絶妙のバランスに成り立つ「楽しみ仕事」の魅力。

●900円

基礎から学ぶ 森と木と人の暮らし

鈴木京子・赤堀楠雄・浜田久美子著



高校生が森の名人・名手を訪ねる「森の聞き書き甲子園」。山の恵みを活かす知恵と技、森と木の科学を学ぶ。

●1365円

山の幸 利用百科

115種の特徴・効用・加工・保存・食べ方
大沢章著



山菜、木の実、野草の栄養価や効用と、乾燥・漬物・ビン詰・薬用酒・健康茶など加工と利用の手引き。

●1850円

食べる薬草事典

春夏秋冬・身近な草木75種

村上光太郎著



おいしくて食べて健康になれる薬草料理・薬酒・薬草茶・薬草酵母の薬効と作り方を写真・図解豊富に解説。

●1680円

守る・増やす 渓流魚

イワナとヤマメの保全・増殖・釣り場作り

中村智幸・飯田遥編著



渓流釣りを楽しみながら魚の保全・増殖を図る、新しい規制法や放流法、人工産卵場設置法等を提案。

●1680円

あけびと木の枝を編む

谷川栄子著



●2700円
自然の枝をフレームにしてひと味ちがうカゴを編む。素材と入手法、下準備から編み方を詳しく解説。

山で暮らす

愉しみと基本の技術

大内正伸著



●2730円
山村に暮らすために本当に必要な技術、知識を図解。木の伐採と造材、石垣積み、火や水の確保など。

図解 山を育てる道づくり

田邊由喜男監修、大内正伸著



●1950円
コストは半分、雨にも強く維持管理も楽。山を壊さず景観も損なわない「四万十式作業道」の全てを図解。

鳥獣害対策

これならできる 獣害対策

イノシン シカ サル
井上雅央著



●1575円
現場を歩き、指導に忙しい著者が、獣が人馴れし集落が餌場になった原因をつきとめ、抜本的解決策を平易に解説。

暮らしを守る 獣害対策マニュアル

井上雅央・江口祐輔・小寺祐二監修
配布用テキスト ●420円

ハクビシン・アライグマ

おもしろ生態とかしい防ぎ方
古谷益朗著 ●1575円

イノシンから田畑を守る

江口祐輔著 ●1850円

山の畑をサルから守る

井上雅央著 ●1500円

山と田畑をシカから守る

井上雅央・金森弘樹著 ●1750円

生かして防ぐクマの害

米田一彦著 ●2200円

カラス おもしろ生態とかしい防ぎ方

杉田昭栄著 ●1650円

ここで紹介した本のご注文は

- ①本誌巻末のFAX注文書かとじ込みハガキでお申し込み下さい。
送料は、何冊でも1回400円でお届けします。
- ②「田舎の本屋さん」会員は送料無料で
農文協の会員制通販サービス。入会金無料、年会費1000円で入会登録。
何回、何冊注文しても送料無料で。巻末のとじ込みハガキでお申し込みできます。
- ③最寄りの書店でお求め下さい。
店頭がない場合でも、お取り寄せできます。

シリーズ地域の再生

全21巻・既刊3巻 四六判 各2730円

7 進化する集落営農

新しい「社会的協同経営体」と農協の役割

楠本雅弘著

集落営農は今、単なる地域営農組織の段階から、それを土台にしなが、地域住民の暮らしを支え地域を再生する社会的協同経営体へ進化しつつある。歴史、政策、地域ごとに特色ある多様な展開と農協の新たな関わりまで。

1 地元学からの出発 結城登美雄著

地元学とは、地域に今あるものを発見・活用する実用の学。主唱者が20年の実践と各地の多彩な事例を通して真髄を示す。

2 共同体の基礎理論 内山節著

過去の遺物とされた日本のむらが今、社会再生の鍵に。移り住んだ山村の精神に寄り添いながら未来社会の在り方を模索。

本屋のない町に
本を届ける
通販書店

田舎の本屋さん

開設10周年

*何冊、何回注文しても送料は無料（会員外の方は、送料一律1回400円）

*お支払いはコンビニ・郵便局・口座引落しなどで

*こんな本ないかな…本探しのお手伝いも

*目録や新刊案内、各種イベントやセミナー案内など情報や各種サービスをご提供

年会費1000円
入会金無料

「田舎の本屋さん」事務局
農文協 普及局内
TEL03-3585-1141
FAX03-3585-3668



ホームページ
<http://shop.ruralnet.or.jp/>



宮本常一とあるいた昭和の日本
あるく みる きく双書 全25巻
監修・田村善次郎・宮本千晴 B5変型判 各2940円

風景に刻まれた暮らしの知恵と意思を発見。
かけがえのない魅力を見出す日本むら紀行

9月刊行開始

戦前・戦後の農山漁村を歩き膨大な記録を残しながら、住民とともに地域振興を語り合った民俗学の巨人・宮本常一。彼が主催した近畿日本ツーリスト(株)・日本観光文化研究所が昭和42〜63年に発行した月刊旅雑誌「あるくみるきく」を、地域別、テーマ別に再編集。

●内容案内進呈